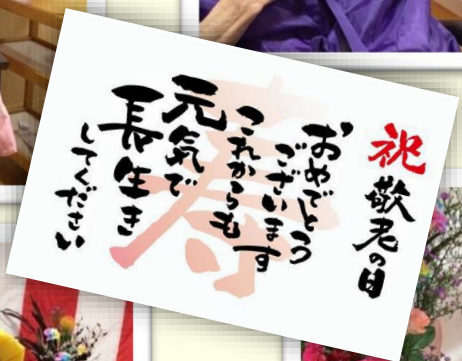
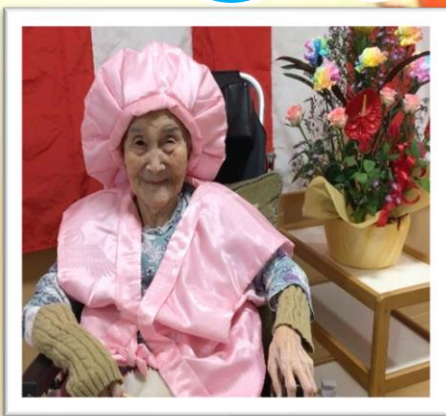


わ か く さ ニ ュ ー ス

令和5年10月13日発行
 令和5年10月号 No. 49
 横浜市金沢区泥亀2-12-1
 TEL: 045-784-6900

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部神奈川県済生会
 特別養護老人ホーム わかくさ



敬老会の行事食
 令和5年9月13日



いつまでもお元気で



- 萩ご飯・すまし汁
- 天ぷら（海老・茄子・南瓜・しし唐）
- 金目鯛の照り焼き・テリーヌ
- 鶏八幡巻き・ローストビーフのマリネ
- ほうれん草の和え物・
- 煮物（海鮮花包み・高野豆腐・花人参・蒟）
- 練り切・フルーツ（梨）
- 抹茶ケーキ



第8回 介護保険制度について 2024年介護保険改正について

暑い残暑が終わりいつの間にか秋を感じる季節になりました。居宅介護支援事業所わかくさで、ケアマネジャーをしております、栗田と申します。この度は、2024年の介護保険法の改正について、少しお話をさせていただきます。

2000年に施行された介護保険法ですが、高齢者を取り巻く社会状況や変わりゆく生活ニーズに合わせて、3年に一度、法律の改正が行われています。

2024年は、医療保険（診療報酬）との同時改定が予定されています。本改正において、「介護人材の確保と介護現場の生産性の向上」が一つの大きな柱となっています。その中では、ICT（情報通信技術）の活用がうたわれています。インターネット通信端末の使用による、介護業務の効率化と介護従事者の労働負担を軽減することが目的です。現在、改正の大まかな方向性は出されていますが、具体的な内容等は、今後の国の発表と待つところとなっています。

高齢者人口の増加、不足する介護従事者の人材確保、質が担保された効果的な介護サービスの追及など、社会状況や国の方針は、皆様が納める介護保険料に反映されます。物価も右肩上がりですが、毎年増加する社会保障費用の財源確保（保険料や税金の納付）と介護・医療サービスの質の担保が、国全体としての課題と考えられます。

介護保険制度は、日本社会が高齢社会を迎えるにあたって、国民全体の課題である介護を、社会全体で担うためにつくられました。国民の負担（介護保険料）、質の高い介護サービスの推進、担い手の確保等、これからやってくる超高齢者社会について、社会全体で考え続けることが大切であると思います。

特養わかくさ委員会紹介 【栄養管理委員会】

若草ホームでは「給食委員会」としていましたが、移転後は「栄養管理委員会」と名前を改め、今までよりも入居者の栄養状態を維持・改善していきたいと日々検討している委員会です。

今まで同様、給食へのご要望などを検討するほか、口からのお食事を維持するため各部署連携してのユニットを超えて皆様の様子を見て回る「回診」を一番に始めた委員会です。

ユニットの垣根を超えるだけでなく、感染・褥瘡・安全・防火防災・行事など他の委員会との連携も欠かせず、共同で施設内研修を行ったりもしています。看取り期など、今まで以上に他部署との連携が欠かせない場面も増えてきました。食事を通し施設内外でのコミュニケーションが更に深まればという思いがあります。

委員会では栄養課の理念「家庭的な温かさを心掛け、安心して快適な日々の一部になる」を実践する為、一丸となって施設全体を巻き込み取り組んでいきたいと思っています。

栄養管理委員会 委員長 西田 磨美子



随想

今年も敬老の日のイベントが賑やかに開催されました。館内の要所に紅白の幕が張られ、豪華な生花がお祝いムードを盛り上げます。当日の主役達は白や紫など帽子とちゃんちゃんこに身を包み、職員達から沢山のお祝いの言葉を受けていました。その表情はとても素敵で、御家族とこの場面を共有したいと思ったのは私だけではなかったでしょう。

私事になりますが、私の育った地域でも敬老のイベントはとても大切にしています。祖母の米寿祝いには親戚や御近所の方達が自宅に来てくれて、盛大に祝っていました。しかし時代が変わり母の米寿祝いには身内と親戚を招待し、ホテルでのお祝い会となりました。規模は縮小しましたが主役の母は黄色地の華やかな民族衣装を着て、終始満面の笑みで出席してくれた一人一人に感謝の言葉を伝えていました。

私はこの母の米寿祝いを、敬老の日のイベントを通して毎年思い出し温かい気持ちになります。

感染症の影響で御家族がイベントに参加することは出来ませんが、私達は御家族・入居者双方とイベントを想起し話をする事で橋渡し役になっていきたいと改めて感じました。

医務課長 高橋 律子



わかくさの理念「ともにあなたらしさの虹をえがく」
基本方針
・良質なサービスを提供します
・向上心を持った職員が接します
・笑顔が絶えない施設をつくりまします
・地域との連携を図ります